

JA 北九の「今」を届ける広報誌

JA だより

またきゅう

つなぐ、はぐくむ、あなたの未来へ。JA 北九

2022
10

Vol.156

10月の訪問日

★ 25(火)

★ 26(水)

★ 27(木)

食べ方多彩！
奥深いナスを
味わいつくそう！

02 農の匠 ▶ 林 清二郎 さん (なす共同選果利用組合 組合長) 小倉南区

10 特集 ▶ これまでの自己改革取り組み成果

農の匠

Master of agriculture

林 はやし

清二 せいじろう

さん (49) (なす共同選果利用組合組合長) 小倉南区

農業者の所得増大に向けて

農業生産の拡大にむけて

地域の活性化にむけて



contents

- 02 農の匠
林 清二郎さん(小倉南区)
- 04 女性部と青年部の活動報告
- 05 フォトスケッチ
若松潮風®キャベツ定植開始 など
- 06 北九トピックス
赤とんぼ米「コシヒカリ」収穫開始
大葉春菊ブランド力強化会議 など
- 08 経済部だより
- 09 声をつなぐ!! TAC通信
- 10 特集
これまでの自己改革取り組み成果
- 12 夫婦二人三脚
楽菜クッキング
- 13 スマイルキッズ・手軽に健康・理事会だより
- 14 令和2年産米最終清算について
- 15 お便りコーナー・訃報・やすらぎ会館PR
クロスワードパズル
- 16 JA北九からのお知らせ

地元産をアピールした
ポスターやミニ幟、ポップで
販売先拡大に挑戦中!



今年の生産状況

なす共同選果利用組合組合長を務める林清二郎さん。30歳のときに、父親が体調を崩したことを機に就農し、年間を通してナス・米・かつお菜を栽培しています。毎年、ナスの収穫・出荷と米の収穫作業が重なる9月中旬ごろは、目が回るほど忙しいと話します。

そんな忙しい時期に、発生した台風11号。翌日、取材に伺うと、林さんのほ場では、台風の影響により、収穫前のナスがほとんど、出荷できなくなるほどの大ダメージを受けたそうです。しかし林さんは、「もともと今年産は、生産状況も好調なので、また、再スタートしていくしかない」と前向きに考えます。

風が大敵

同組合は、設立時から、傷が入りにくく、収量がとれるよう品種を「大豊」に統一しています。ナス栽培は風が大敵。実が枝やヘタのトゲ部分にあたると、皮が傷ついたり変色するほどデリケートな野菜です。傷が入ると、出荷できなくなるため、細心の注意を払って栽培管理を行っています。



出荷目合わせ会では、出荷規格を厳しく確認しています。

「生産者としては、傷が入ってしまった下級品も美味しいから、下級品の扱い方を考えなければいけない」と、林さんは、下級品も無駄にせず、しっかりと消費していく取り組みが必要だと話します。

地元産をアピールした売り場づくりに挑戦

同組合が栽培するナスは、光沢のある皮と、ふっくらとした綺麗な形状に仕上がっているため、市場関係者からも好評です。「地元生産者が丁寧につけたナスを地元消費者に、たくさん食べてほしい」と考え、今年、同組合は営農職員らと協力し販促資材を市場関係者に提案。地元産をアピールした売り場づくりは、他産地との差別化にもつながっています。

「販売先が増えて、農業でも十分、生活ができる姿を後輩たちに見せたい。そしたら、若手農業者も増えるはずだから」と笑顔の林さん。販売先拡大にむけた挑戦はまだまだ、続きます。



綺麗に仕上がったナス

消費者へ

もつと、たくさん

地元産ナスを

フォトスケッチ PHOTO SKETCH

JA北九で行われた活動を写真でプチ報告

8月 若松潮風[®]キャベツ定植開始



若松区では8月から若松潮風[®]キャベツの定植がはじまりました。7月の播種から苗の生育状況も良好で、天候を見ながら定植が行われています。11月頃からの収穫に向けて栽培管理を徹底していきます。



8/5 米粉用米栽培講習会



遠賀営農経済センターで、米粉用米の栽培講習会を開催しました。栽培講習会後には、実際に米粉用米は場で生育状況などを確認しました。



8/24 木屋瀬宿場ナスほ場巡回



八幡西区

8月下旬 早期米収穫開始



小倉東ライスセンター



収穫の様子（小倉南区）



茎の太さを測る様子

八幡営農経済センターと北九州普及指導センターは八幡西区の木屋瀬宿場ナスのほ場で実の生り具合や整枝、葉や茎の大きさなど、生育状況を確認しました。



荷受・集荷の様子

若松地区や東部地区でも、早期米の「夢つくし」や「コシヒカリ」の収穫が開始しました。



8/31 採種用米第一期審査



採種用米ほ場（八幡西区）

採種部会は、八幡西区の採種用米「夢一献」と「元気つくし」のほ場で、出穂期の第1期審査を受けました。雑草や生育ムラの有無、穂ぞろいなどを項目ごとに審査、すべてのほ場で合格しました。成熟期の第2期審査を経て収穫が行われます。



8/20 遠賀町夏まつり実施



遠賀総合運動公園グラウンド

焼きそばを調理する青年部盟友

遠賀支店と遠賀中間支部青年部遠賀支会、遠賀総合運動公園グラウンドで行われた遠賀町夏まつりに出店、焼きそばやジュースなどを販売し、地域との交流を深めました。アルコール消毒やテント内の人数を制限するなど、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、無事終了しました。



令和4年度JA北九新入職員

9月1日付で入組した新入職員です。
よろしくお願いします！



たき 直人

配属先 水巻支店
趣味 / 特技 スポーツ

これから組合員の皆様のお力になれるよう精一杯頑張ります！

女性部と青年部の活動報告



8月2日 アカザチンキ作り



岡垣支店女性部は、薬草アカザと消毒用エタノールで、虫さされ・かゆみ止めに効くアカザチンキを作りました。

8月31日 ミツロウラップ作り



家の光記事活用グループYKUは木屋瀬支店で、ミツロウを使ったラップ作りに挑戦しました。繰り返し使えてエコで可愛いミツロウラップが出来上がりました。



8月29日 ポリシーブックについて「地上」取材



写真撮影に応じる盟友

遠賀・中間支部青年部は、支部で作成したポリシーブックについて、家の光協会が発行する「地上」の取材を受けました。支部長の太田勝浩氏らがポリシーブック作成のメリットや手順、作成にあたって苦労した点などについて答えました。この模様は2022年11月号へ掲載予定です。



8月30日 食と農の日 県青協小倉地区イベント



青年部は、福岡県青年部で定められている7/16の「食と農の日」を広める運動の一環として、飯塚オートレース場で管内産の野菜を販売しました。



JA北九公式LINE「TAC通信」
農業者・正組合員向け営農情報を発信

最新の営農経済情報を タイムリーにお届けします！



「JA北九 TAC通信」では、さまざまな
営農経済情報を配信していきます。



例えば・・・
・営農情報・病害虫情報
・稲作情報、稲作ごよみ・経済情報
などなど、ホームページなどに
掲載している情報をいち早く配信いたします！



LINE 公式アカウント
JA北九 友だち登録をお願いします！



このQRコードを
読み取ってください

ご利用の際は、ソーシャルメディアポリシーをご覧ください。



登録方法が不明な場合は、お気軽に職員までお尋ねください



遠賀郡岡垣町



若松区



糠塚集出荷場



吉木集出荷場

いちじく部会出荷目合わせ会で品質を統一

8月22日、いちじく部会は吉木集出荷場でイチジクの出荷目合わせ会を開催しました。同部会では8月8日から出荷を開始。遠賀営農一課職員から「今年は、梅雨明けが早く、猛暑が続いたが、例年並みの品質で仕上がっている」と市況や出荷状況について報告。選果作業について、「激しく軟化したものやキズ、未熟果は混入させないよう注意して選果するように。また、秋雨時期になると、降雨や台風などの影響で果実の傷みが多発するため、特に注意が必要」と注意を促しました。

説明後は、部会員が出荷したイチジクを手に取りながら、出荷に適した色合いやサイズ、開きの程度、パック詰め基準など、部会全体で品質向上、統一に向け話し合いました。

イチゴ苗ハダニ防除実施／JA北九いちご部会

8月17日から31日にかけて、JA北九いちご部会は遠賀営農経済センターで、炭酸ガスを使用したハダニ防除システムを利用した苗のハダニ防除を実施しました。

部会員が持ち込んだ苗が入ったコンテナを、部会員と遠賀営農一課職員らがハダニ防除システムへ積み込み、防除が終了する翌日から予冷库で苗の株冷処理が行われます。

イチゴは苗質により品質や収量が左右されるため、品質の良いイチゴを安定して出荷することを目指して、同部会では健苗育成、苗質の向上に取り組んでいます。

今後も育苗管理を徹底し、9月に遠賀営農二課と北九州普及指導センターが行う花芽検鏡で花芽分化状況の確認を経て、定植が行われる予定です。

害虫予察調査開始

8月26日、西部営農経済センターは北九州普及指導センターと、若松区のは場で害虫予察調査の機材を設置しました。

害虫の発生予測を行うため同地区のキャベツやブロッコリーを定植予定の発生予察定点ほ場に、対象となる害虫であるハスモンヨトウやオタバコガなどを誘引するフェロモントラップを害虫の生態に合わせて設置しました。

設置後は北九州普及指導センターと連携し、トラップに捕獲された害虫の数を定期的に計測、害虫の発生予測や適期防除について同地区の生産者へ周知を行います。調査は11月頃まで行われる予定です。

赤とんぼ米「コシヒカリ」収穫開始／JA北九赤とんぼ米研究会

8月16日、赤とんぼ米研究会は、特栽培赤とんぼ米の収穫を開始しました。赤とんぼ米は農薬不散布減農薬で栽培を行う「コシヒカリ」。同研究会では、グリーンコープ生協との契約出荷を行っており、2018年から遠賀郡中間市で栽培された赤とんぼ米「選質のめぐみ」として販売されています。集荷初日となったこの日は、時折降る雨の影響も懸念されましたが、生産者が刈り取った米をトラックでカントリーエレベーター（大規模乾燥調製貯蔵施設）へ持ち込み、遠賀営農一課職員が荷受け作業を行いました。令和4年度グリーンコープへの出荷契約数量は、農薬不使用栽培米を940俵（1俵60キ）、農薬最低減栽培米3,150俵を見込んでおり、カントリーエレベーターで集荷された米は、乾燥調製検査を経て出荷される予定です。同研究会では赤とんぼ米のブランド力の強化や、消費者との交流にも力を入れていて、例年グリーンコープ生協の組合員と行っている稲刈り体験は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止しましたが、生産者と組合員との繋がりを持てる取り組みを計画しています。

北九トピックス

JA北九での行事や活動をご紹介します

小倉牛出荷・共励会へ出品／JA北九畜産部会

8月30日、畜産部会の奥田一夫氏は小倉牛の出荷を行いました。

この日出荷された小倉牛は、九州管内系統和牛枝肉共励会へ出品されました。同部会で小倉牛の肥育技術の向上や肉質改善を図ることを目的に、年に数回和牛の共励会へ出品を行っています。

脂肪交雑、肉の色沢、肉の締まり及びきめ、脂肪の色沢と質から肉質等級などが評価、格付けされました。新型コロナウイルスの感染予防対策として、この模様は動画を通じて生産者、関係者へ伝えられました。

北九州市内の認定店のみで取り扱われる希少価値、品質ともに高い小倉牛、畜産部会では年末のお歳暮需要に向け出荷体制を整えています。

公平・公正な米検査に向けて米検査目合わせ会

9月1日、JA北九は若松野菜集出荷場で米検査目合わせ会を開催しました。

管内の米検査を担当する農産物検査員を集め、農産物検査員の技術的能力の維持向上と、公平・公正な米検査に向け検査基準の統一を図ることを目的に例年開催しています。

はじめに主催の営農部販売課職員より農産物検査についての留意事項などの説明が行われ、実際に管内で収穫された米の水分や整粒割合などを検査し等級を確認、担当者間で意見交換を行いました。

同JAでは8月中旬より「コシヒカリ」「夢つくし」の集荷を開始。9月からは管内各地区の米集荷拠点で集荷が最盛期を迎え、農産物検査員らが荷受け作業と検査対応を行っています。集荷および検査は11月頃まで続く予定です。

若松みかん肥大調査実施

8月25日、西部営農経済センターは北九州普及指導センターと、若松みかん部会の部会員の園地で温州みかんの肥大調査を実施しました。

部会員の協力のもと、7月下旬から試験的に根元にマルチを被せた樹の果実に印を付け、約2週間毎に果実の大きさを計測し生育状況を確認、マルチの活用による効果を検証しています。

生育状況については概ね良好で、今後定期的な調査を行い、果実の糖度や酸度などを測る果汁検査も実施予定です。

大葉春菊ブランド力強化会議／JA北九野菜部会大葉春菊出荷組合

8月30日、JA北九野菜部会大葉春菊出荷組合は、西中支店で大葉春菊ブランド力強化会議を実施しました。

出荷組合長の岡村資巳氏ら出荷組合役員、行政機関担当者、総務省地域力創造アドバイザーの杉本淳氏ら関係者が参加しました。同部会では単価や生産量、認知度の低下が懸念される北九州市の特産品である大葉春菊のブランド力の強化を図ることを目的にブランド化に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染予防の観点から出荷組合の生産者からブランド化に関する意見・要望、現状の課題などを、事前にアンケート用紙にて取りまとめ、北九州普及指導センター職員と東部営農経済センター職員が分類した内容をもとに参加者から様々な意見が出ました。

ブランド化の目的の明確化や、ブランドのPR方法など、今回の内容を出荷組合の生産者と共有し、ブランド化に向けて再度生産者や関係機関と協議していく予定です。



西中支店



若松区

果実の大きさを計測する様子



若松野菜集出荷場



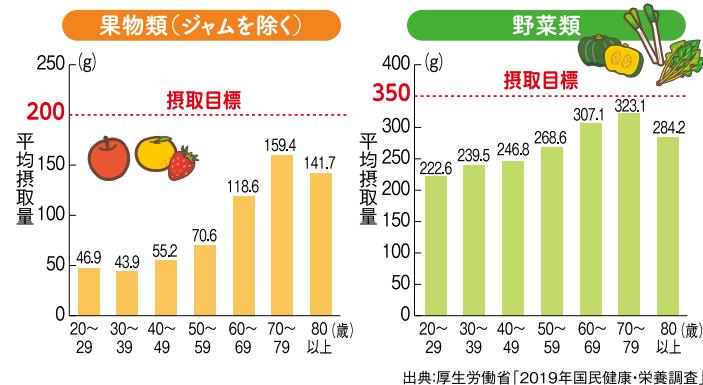
小倉南区

進めよう! 国消国産

【今回のテーマ】果物や野菜を
みんなどれくらい食べているの？

ジャムを除く果物類や野菜類は、若い世代ほど摂取量が少ないのが現状です。

果物・野菜の摂取目標と年齢別平均摂取量



ビタミンやミネラル、食物繊維を豊富に含む果物や野菜は食べる量が足りないと、生活習慣病のリスクが増えたり、体の免疫力が低下したりするなど、体調不良の原因になってしまいます。厚生労働省が掲げる1日あたりの摂取目標は果物200グラム、野菜350グラムですが、ちょっと意識するだけで達成できそうです。果物だとミカン2個かリンゴ1個です。また、野菜は加熱するとかさが減ります。

旬にあわせておいしい国産果実や野菜を食べて、国消国産を進めましょう。



黄金色の大玉スイカデビュー支援
去年成功をおさめた「若松潮風® プレミアム」のブランド化戦略。今年は新たに黄金色の大玉スイカ「若松潮風® プレミアムアムール」がデビューしました。新ブランドにとっては、何よりも「知ってもらえる事」が重要です。市場に新ブランドの良さを伝える為の販売促進資材、段ボールやシールのデザインにかかる費用を支援しました。

若松クイーンブランド再浸透支援
小玉スイカ若松クイーンはブランド確立から15年が経過しています。若松潮風® プレミアムでスイカ市場が盛り上がるこのタイミングで段ボール、シール、販売促進資材のイメージを一新する事で、ブランドの再浸透戦略を実行しました。仲卸業者や小売店の販売しやすさ、大玉スイカとの相乗効果について、市場と意見交換しながら進めた結果、計画以上の販売高となりました。



新たなアクションを起こすと市場からは何らかの反応が返ってきます。考えた作戦が本当に有効かどうかはチャレンジしなければ分かりません。下期も生産者と共に更なるチャレンジ企画に取り組みます。



小倉の桃太郎 提案型営業支援
近年トマトは熊本県産や宮崎県産の増加により販売価格が低迷しています。この状況を打破する為、消費者に対し「地元産」をアピールし、地元愛を喚起する販促資材を作成、小売店・バイヤーに対し「資材を活用した売り場作りを提案する」戦略を実行しました。結果は、イオン系店舗に「小倉の桃太郎」の棚を作ってもらった等、販路拡大につながりました。販売店からは、色々な意見を頂いています。次年度に向けて、生産者と共に更なるブランド力向上にむけた取り組みを継続します。

声をつなぐ!! TAC通信 TOKOTON ATTE COMMUNICATION

農業振興支援金

～販売力強化へのチャレンジ支援～

JA 北九独自の農業振興支援では、農業ビジョン実現に向け「部会員と営農指導員が協働で取り組むチャレンジ企画」を支援しています。今年度上半期は3つのチャレンジ企画を実行しました。



農業用廃ビニール・廃プラスチックを回収します

農家の皆様が排出する農業用廃プラスチックは、産業廃棄物であり、使用者自らの責任で適切に処理することが義務付けられています。これを守らず、野焼きや不法投棄をすると、5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金又はその両方が科せられますので、十分ご注意下さい。



搬入時の分別・梱包にご協力を

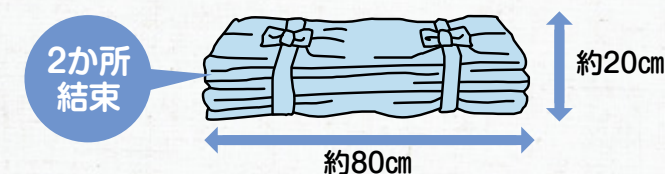
排出者、運搬業者それぞれに適用される法令の取り締まりは、ますます強化されています。大変ご迷惑をおかけしますが、分別・搬入及び下記方法による梱包にご協力をよろしくお願い致します。

1 出来る限り、土や砂などの付着物を除去する

※針金や木くすなどの異物が混入しないようにお願いします。
※発泡スチロール、布シート、金属の付いた廃棄物は回収できません。

2 プラスチックとビニールを分別し、持ちやすいよう約 20kg ずつ分け梱包する

●横の長さ約80cm×高さ約20cmくらいに束ねる
※ポリ類を結束するヒモは、農ビ以外のヒモをご使用ください。
※機械でロール状に巻く場合、ほどけないように結束してください。



悪い例

特別な理由がない限り、引き取りをお断りする場合があります。

- 1ヶ所しか結束していない
- 風呂敷状にしている
- ロール状で結束していない
- 肥料袋に入れている

塩ビパイプ……約1mに切断し、結束する
苗箱……重ねて結束する
肥料袋……束ねて縛り、肥料袋の中にまとめる
ポット……重ねて袋にまとめる
タンク……切断し、結束する

△ご注意下さい

- 搬入者各個人毎に委任状が必要です。
当日、印鑑をご持参ください。
- 産業廃棄物を運搬する際の「車両表示」は、車両側面への貼付け表示が義務付けられています。
- 尚、「委任状」や「車両表示」は各購買店舗に準備しています。



産業廃棄物収集運搬車
九州 太郎



廃ビ・廃プラ回収金額

60円(税込)/kgあたり

回収日程のお知らせ

回収日	時間	場所
10月19日(水)	9:00~12:00	若松支店スタンド跡地
	9:00~11:30	八幡購買店舗
11月8日(火)	9:00~14:00	遠賀生産センター
12月6日(火)	9:00~12:00	曽根購買店舗
	9:00~12:00	山本集荷場

廃農薬の回収日

3地区同時開催

令和4年

12月6日(火)

棚卸にかかる購買店舗と農機センターの休業について

- 八幡購買、若松購買 9月30日(金)~10月1日(土) 休業
- 遠賀購買、曽根購買、西中購買、農機センター 9月30日(金) 休業 10月1日(土) 午後から営業

棚卸のため、左記のとおり休業させていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

取り組み方針

自己改革の実践に向けた取り組み	
項目	主な戦略
次世代総点検運動による次世代組合員の確保と育成支援	人・農地プランを軸としたJAと関係機関の連携強化による親元就農者および新規就農者の育成支援
農業者の売上増加に向けた販売の強化・実践	実需者ニーズの総点検運動 価格の関与できる販売取引の拡大 直売所の店舗PR・情報発信の拡充

組合員の意思反映および事業利用についての取り組み	
項目	主な戦略
正組合員とのメンバーシップ強化	理念共有と次世代組合員リーダー育成 直売所出荷者の店舗運営への促進
准組合員の「食と農」に基づくメンバーシップ強化	准組合員の「意思反映」「運営参画」等、仕組みの明確化 地域農業の応援団としての意識の確立

自己改革を支える持続可能なJA経営基盤の確立強化に向けた取り組み	
項目	主な戦略
【成長戦略】JA北九園芸品目のブランド化	園芸品目3品目のブランド化
【成長戦略】予約注文のシェア向上	前年比2%の伸長
【効率化戦略】JA間共同による事業・業務効率化	コスト削減による収支改善



▲ 楽天市場でインターネット販売を開始



▲ SNSによる直売所や農畜産物のPR



▲ 人・農地プランの協議の様子



▲ 新規農業者研修生の受入（小倉西育苗センター）



▲ ブランド化に向けた協議（大葉春菊）

取り組み具体策・数値目標

農業者の所得増大 農業生産の拡大		R4目標	R5目標	R6目標
取組内容	行政との連携による 新規就農者の育成・定着	17	17	17
定量目標	新規就農者数（人）			
取組内容	地元農産物販売強化に 向けた直売所機能強化	2,077	2,156	2,241
定量目標	直売所販売高（百万円）			
取組内容	コスト低減に向けた 免税軽油の普及・拡大	605	615	625
定量目標	申請件数（件）			
取組内容	農業融資の強化	107,000	107,000	107,000
定量目標	農業融資新規実行額（千円）			

地域の活性化		R4目標	R5目標	R6目標
取組内容	食農活動等、地域密着活動 を通じたJAへの理解促進	20	20	20
定量目標	女性大学受講者数（人）			

組合員との対話・意思反映		R4目標	R5目標	R6目標
担い手・正組合員との対話・訪問（軒）		500	500	500
支店ふれあい委員会（回）		19	19	19
准組合員のつどい（回/人）		5/150	5/150	5/150

JA経営基盤の確立・強化		R4目標	R5目標	R6目標
取組内容	JA北九園芸品目の ブランド化	品目の 検討	方針の 決定	3品目の ブランド化
定量目標	ブランド化に向けた協議			
取組内容	出向く体制による予約 注文の向上	65	67	69
定量目標	予約注文シェア率（%）			
取組内容	JA間共同による事業・ 事務効率化	利用の 検討	方針の 決定	実施
定量目標	JA間共同業務の検討			

自己改革取り組み成果（令和元年度～令和3年度）

自己改革実践に向けた訪問活動の強化			
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
常勤役員による組合員訪問軒数	120 軒	120 軒	120 軒
TAC（出向く担当者）訪問軒数	355 軒	424 軒	452 軒

農業者の所得向上・農業生産の拡大に向けた取り組み			
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
JA北九独自の農業振興 支援策の策定	新たな農業振興 支援策の検討・策定	農業振興支援額 4,692 千円	農業振興支援額 19,279 千円
生産資材価格低減に向けた 競争入札の導入	219 品目	371 品目	145 品目
（上段：値下げ肥料品目数） （下段：値下げ農薬品目数）	596 品目	343 品目	272 品目
コスト低減に向けた免税軽 油の普及・拡大（申請件数）	456 件	542 件	595 件

地域の活性化への貢献・JAファンづくり・地域とのつながり強化			
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
地域農業の応援団となる 准組合員の加入特典や、 新たな取り組みの策定	「JA北九事業所見学 バスツアー」の実施	「JA北九農業体験」 の実施 「准組合員のつどい」 の実施要領策定	出資配当通知書を活用し、「直売所利用優 待券」を配布



▲ 常勤役員による組合員訪問



▲ 農業振興支援策の検討から実施へ



▲ 事業所見学バスツアー



▲ JA北九農業体験



▲ 直売所利用優待券
令和4年度は利用範囲を拡充

今後は…「自己改革実践サイクル」の導入

組合員との対話を通じた自己改革の実践

自己改革実践プラン

文章編

- 自己改革実践の考え方・主な取り組み
- 組合員の意思反映
- 中長期シミュレーション・経営基盤強化

数値編（主要数値目標）

- 農業者の所得増大・農業生産の拡大
- 地域の活性化
- JA経営基盤の確立・強化
- 対話・意思反映

自己改革取組レポート

- 自己改革の取り組み報告
- 取り組み実績の見える化
（実践プラン・重点実践事項等の報告）

JA北九は、令和4年度から令和6年度までの「第5次中期3ヶ年計画」および「自己改革実践プラン」を実践することで、いつの時代でも持続可能な地域農業を確立・支援します。また、農業の多面的機能の発揮により豊かで活動的な地域社会づくりに貢献し、支店・組織活動を組合員の皆様が楽しんで集まる場所にします。

組合員・利用者の皆様から「わたしたちのJA」とご声援をいただけるよう、これからも革新的な自己改革に挑戦して参ります。



これまでの自己改革取り組み成果

JA北九は、これまで自己改革の基本目標となる「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実践に向け全力で取り組んできました。令和元年度から令和3年度までの取り組み成果は左記の通りです。

理事会だより

第5回 定例理事会

日時 令和4年8月26日(金)9:30~

場所 本店2階会議室1

全議案が可決、承認されました。

議案

1 信用の供与について

①八幡支店 固定変動型事業資金

②八幡支店 固定変動型事業資金

2 令和4年産米の米穀共同計算にかかる重要事項について

3 令和4年産米 集荷・販売取扱要領について

報告事項

1 令和4年度7月末主要事業実績について

2 9月行事予定について

3 新任非常勤役員のJA北九施設巡回の実施について

4 令和3年度財務モニタリング報告について

5 令和3年度体制整備モニタリング報告について

6 その他



とらのしん 長男 虎之心くん(9歳) りゅうお 次男 龍央くん(4歳) えな 長女 永麗ちゃん(6歳)

お父さん・お母さん
はやし なりたか 林 誠剛さん
みほ 美穂さん

父母からのコメント

笑顔の絶えない林家!!
人生色々あるけれど
家族みんなで乗り越えようね
いつも元気でいてくれてありがとう!!

夫婦 二人三脚

小倉支店管内

きたく 輝男さん(95)
てるお ヤス子さん(90)

ご友人の紹介で出会い、ご結婚された木太久さんご夫婦。真面目で楽しい性格の輝男さんにヤス子さんは惹かれたのだそうです。

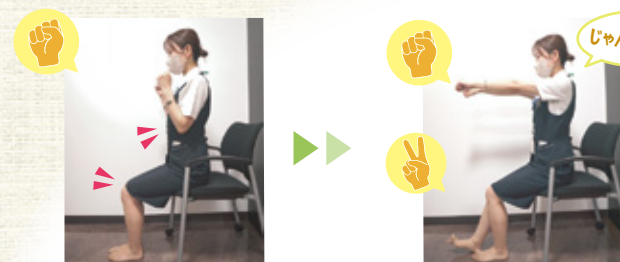
輝男さんは会社を退職後、ご両親の跡を継ぎ農業に従事、水稲や野菜の出荷を行っていました。現在は、家庭で食べる範囲でナス、キュウリ、トマト、枝豆など季節の野菜や、お米を栽培しています。本業として農業を行っていた輝男さん、ヤス子さんが栽培した野菜はご近所の方に持っていくと大変喜んでくれるそうで、それが嬉しいと話します。

お二人は三人のお子さんに恵まれ、仲が良く、お孫さんなどみんなが集まるととても賑やかになるといいます。お孫さんも大きくなり、それぞれが努力している姿に今後の活躍が楽しみだと話してくださいます。

今後についてお伺いすると「今まで長い間、力になってくれてありがとう。幸せな今日があるのはヤス子さんのおかげ」とヤス子さんに感謝の気持ちを伝える輝男さんに、「健康に気をつけて、長生きしてね」とヤス子さんは笑顔で応えました。温かく明るい笑顔の絶えない、素敵なお二人さんご夫婦でした。



手と足でじゃんけんする



1 最初の姿勢です。両手は肘を曲げてグー。両足は膝をそろえてそのまま地面に着けます。

2 手はグー、足はチョキ「じゃんけんぽん」と声を出しながら、両腕を伸ばして手指はグーにします。足指はチョキ(親指を上立て、他は地面に着ける)を取りつつ片足を前へ出します。



3 手がチョキ、足はパー①に戻ってから両腕を伸ばして手指はチョキにします。両足は指を広げながら膝も離します。

4 手がパー、足はグー①に戻ってから両腕を伸ばして手指はパーにします。両足は指を曲げながら膝をそろえて前に出します。

手軽に健康 手指体操

手足じゃんけんで脳トレと健康チェックその③

手指、両足、足指の三つの動きを同時に把握するため、思考力と集中力が要求される体操です。すぐにできるものではありませんし、全部の動きを完璧にやることは難しいかもしれませんが、速さより正確さを心がけ、ゆっくりと丁寧に繰り返し練習しましょう。

手指、足指の機能が衰えると、スムーズに動かなくなります。脳トレ、筋トレは継続が大切。家族や仲間と一緒に行うなど応用しながら続けてみましょう。



今回の体操担当は
金融推進部 推進企画課
職員 無田 愛

令和4年3月より本店で、信用や共済事業などの推進活動に関する業務を担当しています。

健康生活研究所所長 ● 堤 喜久雄

楽菜 手軽に作れる cooking



キュウリの辛味炒め

- 1 キュウリは3~4cm幅の拍子木切り、ミョウガは小口切りにします。タカノツメは種を取り除いておきます。
- 2 フライパンにサラダ油を引き、タカノツメ、ニンニクとショウガのみじん切りを入れ、弱火で香りを出します。
- 3 キュウリを入れ中火で2分ほど炒め、④、ミョウガを入れ、さらに1分ほど炒めます。
- 4 ③を保存容器に移し粗熱を取り、冷蔵庫で一晩なじませ出来上がり。

材料(3人分)

キュウリ.....3本
ミョウガ.....3本
タカノツメ.....3本
ニンニク(みじん切り).....小さじ1/2
ショウガ(みじん切り).....小さじ1/2
サラダ油.....大さじ1
④(調味料)
塩.....小さじ1
しょうゆ.....小さじ1
コチュジャン.....小さじ1
こしょう.....少々
炒りごま.....大さじ1



手羽元と サツマイモの甘辛煮

- 1 サツマイモは厚めに皮をむいて乱切りにし、水にさらしておきます。
- 2 深めのフライパンにごま油を熱し、手羽元、サツマイモ、ショウガを入れ手羽元にしっかりと焼き色を付けます。
- 3 ②のフライパンに煮汁の材料を全て入れ、キッチンペーパーで落としぶたをして中火で25分煮込みます。
- 4 器に盛り付け、カイワレなどお好みの青み(材料外)をあしらひ出来上がり。

材料(4人分)

手羽元.....8本
サツマイモ.....中2本
ショウガ(スライス).....10g
ごま油.....大さじ1
煮汁
水.....600ml
しょうゆ.....100ml
料理酒.....100ml
砂糖.....大さじ6と2/3
みりん.....大さじ3と1/3
酢.....大さじ3と1/3
コチュジャン.....大さじ1

やすらぎ会館 遠賀駅前斎場【家族館】

＼令和4年9月9日オープン！／



【外観】



【斎場】



【斎場】

- 最大収容人数：20人
- 家族葬や法要などにご利用いただけます。
- 福岡県遠賀郡遠賀町遠賀川2丁目3-2
(やすらぎ会館遠賀駅前斎場本館横)

JA北九やすらぎ会館

海老津斎場 水巻斎場 遠賀駅前斎場
フリーダイヤル 0120(282)505 0120(202)699 0120(293)404
若松斎場 小倉斎場 八幡斎場
フリーダイヤル 0120(791)303 0120(422)731 0120(619)570
http://www.ja-kitakyu.or.jp/

大地の恵み西中店によく買い物に行きます。売り切れていることもあるので午前中に行きます。商品も新鮮で値段も安くて人気です。
(小倉南区 U・Yさん)

いつもご利用いただきありがとうございます！朝一番で行くと新鮮な農産物が充実して楽しいですね！

農の匠、楽しみにしています。日本の農業で頑張っている方々に感謝しています。
(小倉南区 I・Kさん)

美味しい野菜やお米、お肉などが食べられることに日々感謝ですね！

おたよりコーナー

若松産のスイカは大好物です。スイカ農家の皆さん頑張ってくださいね！
(遠賀郡 U・Rさん)

今年のスイカも美味しかったですね！

若松産のスイカ食べてみたいです！うちもスイカを収穫できましたが、半分はイノシシに食べられました。
(小倉南区 M・Tさん)

農の匠8月号の若松潮風®プレミアムムールや生産者の皆様に「想像以上に甘くて美味しかった！」「来年も楽しみにしています！」などたくさんのおたよりをいただきました！しかしながらイノシシの被害深刻ですね。

訃報

令和4年8月の葬儀のうち、喪主の方の承認をいただいた故人名を掲載しております。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

伊藤多美江 様 八幡西区御開 石田江己子 様 岡垣町黒山
太田 善胤 様 遠賀町鬼津 松井 末子 様 岡垣町手野
石井 純子 様 遠賀町広渡

クロスワードパズル

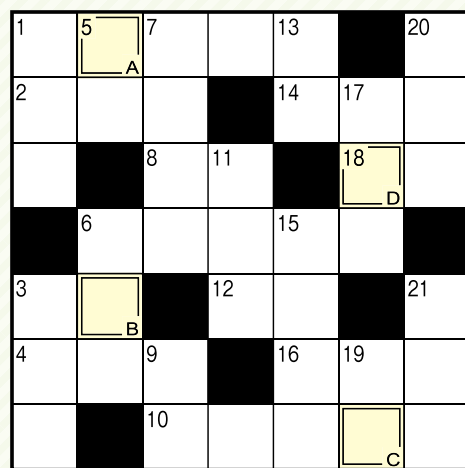
出題：ニコリ

ヨコのカギ

- 巨峰やピオーネ、デラウェアなどの収穫体験ができます
- 竜宮城で舞う魚
- 卵と鶏肉とご飯で親子——を作った
- 実るほど頭(こ)を垂れる——かな
- コロコロと気分が変わる人のこと
- 無料です。代金はおりません
- 秋の空にぽこぽこと浮かびます
- ろうそくの炎にガラス板を近づけると付きます
- 学校の教室に並べるもの
- 船が停泊するときに下ろします
- クルミが似合うげっ歯類

タテのカギ

- 機械などのパーツのこと
- オクトーバーフェスト発祥の国です
- 中国の大きな打楽器
- 好・始・娘・妹は——偏の漢字
- 池の——によって、土地を増やした
- 日本国憲法では——の下での平等が保障されています
- 学校の運動会で踊ることもあります
- 視聴——、円周——
- 海水の影響で塩分を含む湖
- 台所のこと。漢字で書くと「厨」
- たんすやソファなどのこと
- ノーの反対語
- 阿寒湖のものは国の特別天然記念物



答え



クイズ応募者の中から抽選で3名様にプレゼント！

読者プレゼント

直売所・購買店舗でも使える
「農協全国商品券」1000円分

当選者

仲山 修二 様
香山 文子 様
内尾 勇子 様

プレゼント応募・お便り投稿方法

- 住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号
- クイズの答え⑥「きたきゅう」に対するご意見ご感想を必ずご記入の上、次の宛先までご応募ください。

ハガキ 〒807-1263 北九州市八幡西区金剛2丁目3-3 農協だより「きたきゅう」読者のページ係

FAX 619-2381

メール kouhou@ja-kitakyu.or.jp

※個人情報、賞品の発送のみに使用します。
※お便りは割愛または補足させていただくことがあります。

応募締切

10月24日(月)
(消印有効)

令和2年産米最終精算について

令和2年産米の販売終了に伴い、「JA北九米穀共同計算基本要領」第9条に基づき、共同計算内容及び最終精算金額について、下記の通りお知らせいたします。

(単位：俵)

品種	コシヒカリ	元気つくし	夢つくし(一般)	夢つくし(特裁米)	その他のうるち米	もち米	好適米	合計
集荷俵数	4,100.0	9,528.5	16,847.5	6,637.5	356.0	25.0	361.5	37,856.0

(単位：千円、税込)

収入	販売高(①)	65,474	154,366	270,788	103,357	4,902	396	5,291	604,574
収入計		65,474	154,366	270,788	103,357	4,902	396	5,291	604,574

支出	概算金(②)		47,895	114,203	209,044	82,358	4,119	296	4,151	462,067
	全農 控除	全農手数料	447	1,253	1,466	578	4	3	48	3,799
		流通保管等 に係る経費	2,226	6,235	7,297	2,875	19	29	173	18,853
		生産集荷販売 等に係る経費	2,899	8,127	9,489	3,738	23	2	58	24,337
	JA 控除	JA手数料	2,140	5,076	9,090	3,578	171	14	183	20,252
		色選補填料	0	111	0	454	0	0	0	565
		JA保管料等	403	200	165	596	32	0	0	1,397
	控除計(③)		8,116	21,003	27,507	11,819	249	48	461	69,203
	最終精算金 (④=(①-②-③))		9,463	19,160	34,236	9,179	534	52	678	73,304
	支出計		65,474	154,366	270,788	103,357	4,902	396	5,291	604,574

(注)記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しているため、表中の合計が一致しない場合があります。

(単位：円/60kg、税込)

参考	品種・品質 (出荷割合の高い等級)	コシヒカリ (赤とんぼ) (2等A規格)	元気つくし (1等A規格)	夢つくし (一般) (2等A規格)	夢つくし (特裁米) (2等A規格)	ヒヨクモチ (2等A規格)	夢一献 (3等A規格)
	生産者手取 (②+④/俵数)	14,036	14,117	14,147	14,845	13,942	11,906

(注)上記の共同計算は全等級・品質(検査手数料控除後)の平均となっています。
令和4年5月に精算通知書を送付していますのでご確認ください。

(注)最終精算金額(④)については、
令和4年5月13日(金)にお振込みをしております。

お問合せ先(JA北九)

営農部 販売課 TEL:093-619-2388
遠賀営農経済センター TEL:093-282-5678
八幡営農経済センター TEL:093-618-0130
東部営農経済センター TEL:093-451-9210

8月上旬の台風で被害を受けた農産物や畑を見て胸が痛くなりました。管内各地区で秋冬野菜の定植もはじまっているので、今後の天候や台風の影響が少ないことを祈っています。(岡田)

10月の無料税務相談会

※ご相談希望の方は事前に電話でご予約ください

対象地区	日程	場所	相談時間	連絡先
西部地区	10月7日(金)	不動産センター (八幡西区穴生1-8-2)	9時~12時	☎644-0233
遠賀中間地区	10月11日(火)	遠賀支店 (遠賀町今古賀631-5)	9時~15時	☎293-2500
東部地区	10月11日(火)	曾根支店 (小倉南区下曾根4-23-30)	9時~12時	☎471-7021



やさい畑おんが店 仮店舗移設に伴う臨時休業について

やさい畑おんが店仮店舗移設に伴い、やさい畑おんが店・なかま店を下記の期間中**臨時休業**とさせていただきます。

臨時休業期間

令和4年**9月29日(木)~9月30日(金)**

※令和4年9月28日(水)は通常の店舗休業日

移設終了後、仮設店舗は
令和4年10月1日(土)より
営業開始致します。

出荷者、利用者の皆さまには、ご不便をおかけしまして大変申し訳ございませんが、ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

▼ 仮設店舗所在地



ATM廃止のお知らせ

ご利用終了日時

令和4年**12月30日(金) 13:00**

平素より、当JAを御利用頂き、心より御礼申し上げます。

さて、長年ご利用いただいております下記ATMは、令和4年12月30日(金)午後1時をもちまして廃止させていただくこととなりました。

なお、廃止に伴いご利用の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、最寄りの店舗または提携金融機関、セブン銀行等コンビニエンスストアに設置のATMのご利用をお願いいたします。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



廃止 ATM	最寄りの店舗	
旧二島支店 ATM	若松支店	TEL 093-741-1121
旧戸畑支店 ATM	大蔵支店	TEL 093-652-1516
旧岡垣東部支店 ATM	岡垣支店	TEL 093-282-0107
旧朽網支店 ATM	曾根支店	TEL 093-471-7021
陣原 ATM	折尾支店	TEL 093-691-3137
かっぱの里八幡店 ATM	香月支店	TEL 093-617-0059
ゆめマート曾根 ATM	曾根支店	TEL 093-471-7021

● JAのキャッシュカードでお取引できる主な金融機関

県内 JA・県外 JA・福岡銀行・三菱 UFJ 銀行・セブン銀行・ローソン銀行・イーネット ATM・ゆうちょ銀行・他提携金融機関

● JA でのお取引（給与振込・年金振込・正組合員）に応じて、コンビニ ATM（セブン銀行・ローソン銀行・イーネット）・ゆうちょ銀行 ATM ご利用時の手数料が「一部無料」となるサービスを行っております。

